

文化財だより No. 8

発行：藤里町教育委員会 生涯学習係
〒018-3201
秋田県山本郡藤里町藤琴字家の後67
TEL 0185-79-1327 FAX 0185-79-2227

【お知らせ】

藤里町歴史民俗
資料館出張展示

思い出のアルバム展 開催中！



この企画展は、冬期閉館中の藤里町歴史民俗資料館の収蔵品の活用や、町の歴史に興味をもつきっかけ作りを目的として、白神山地世界遺産センター藤里館を会場に、藤里町教育委員会が毎年開催しているものです。

写真(パネル)の内容は街並みの遍歴(同じ場所で数十年おきに撮影した写真など)や、郷土芸能または産業に関するものなど多岐に及んでおり、かつての町の姿を知ることが出来る貴重なものとなっています。

会場には、かつての街並みに加え、森林軌道や人々の生活等、藤里町の思い出を振り返る写真(パネル)も多数展示しています。

「思い出のアルバム展」は、2月28日(金)まで開催しています。沢山の方のご来場をお待ちしています。

【思い出のアルバム展】

期 間：令和7年2月1日(土)～2月28日(金)

場 所：白神山地世界遺産センター藤里館

その他：月・火曜日 休館 入館無料

主 催：藤里町教育委員会

協 力：藤里町郷土史愛好会

Pick Up! 文化財～第7回「鰐口」～

鰐口は昭和39年11月12日に秋田県指定有形文化財(工芸品)に指定されました

「鰐口(わにぐち)」は神社やお寺などに参拝された人が綱を使って打ち鳴らす道具で、神社の鈴と同じような役割をするものです。藤里町には、かつて「太良鉦山」という鉦山がありました。

太良鉦山は「鉛」を主に産出していた鉦山で全国的に主要な鉦山のひとつでしたが、昭和33(1958)年の大水害により閉山せざるを得ないこととなりました。

太良鉦山の開山は、文永年間(1264～1275年)とされていますが、慶長7(1602)年、徳川家康から国替えの命令を受けた佐竹義宣が久保田藩主となってから本格的な開発が進みました。

藤里町歴史民俗資料館に展示されている「鰐口」には慶長16年の銘が入っています。西暦にすると1611年、太良鉦山が本格的に開発されはじめた時期の作品です。

以後、太良鉦山が閉山するまでの約350年もの間、山神堂で鉦山の歴史とともに在った「鰐口」は、歴史民俗資料館で保存・展示されています。



県立博物館HPへ⇒



鰐口は、現在「秋田の宝 県指定文化財展」に出張中です。秋田県の文化財を代表する県指定文化財の中から、絵画工芸品、考古、歴史資料などを紹介します。

○開催期間：令和7年2月15日(土)～令和7年4月6日(日)

○開催場所：秋田県立博物館

